

ヤゴ救出観察会

ひがしまち 東町小学校、しば 芝小学校、おなりもん 御成門小学校の3校で
がっこう 学校プールのヤゴ救出観察会を行いました。



きゅうしゅつ 救出したヤゴの数は、3校で964匹。すでにプールから飛び去ったヤ
ゴの抜け殻も54個見つか、全部で1000匹以上のヤゴがプールで
そだ 育ったこととなります。おなりもん 御成門小は去年も 救出観察会 を行っていて、
その時に救出したのは39匹でした。今年は、なぜこんなにヤゴが増え
たのでしょうか？



① みんなでならんで…。いっせいに！



② 救出したヤゴ(ギンヤンマ)



③ 去年作った卵を生むためのしかけ



④ 羽化したばかりのイトトンボ 5月10日芝小

救出したヤゴの数

きゅうしゅつかんさつかい 救出観察会で捕まえたヤゴ数

通簿の種類	ヤンマ型	アカトンボ型	シオカラトンボ型	イトトンボ型
東町小 5月23日	90	102	1	0
芝小 5月30日	147	454	0	3
御成門小 6月7日	155	4	5	3
合計	392	560	6	6

ぬげがら 抜け殻などが見つかった数 (羽化に失敗したヤゴも3匹含まれる)

東町小	0	0	0	0
芝小	0	0	1	10
御成門小	10	0	0	33
合計	10	0	1	43

きよねん 去年、御成門小で捕まえたヤゴの数

御成門小	16	23	0	0
------	----	----	---	---

イトトンボの仲間は、トンボになる時期が早く、救出観察会が行われる前の5月中ごろまでに、ほとんど成虫になってしまいます。

御成門小では、去年も救出観察会を行いました。その時に捕まえたヤゴの数は、全部で39匹でした。でも去年は、左の写真③のような、卵を生むためのしかけはありませんでした。今年は、このしかけがあるので、ギンヤンマやイトトンボが卵を産むことができ、増えたようです。それから浮かべた草が栄養になって餌も増えたようです。

👉 プールのトンボ[どうやって卵を生むのかな]も見てね。

プールのヤゴ(トンボ)をもっとふやすには

卵をたくさん産めるようにする



草のくきに卵を産むギンヤンマ

ギンヤンマやイトトンボは、水に直接卵を生むのではなく、上の写真のように、水辺に生える植物の葉や茎、水に浮かぶ枝などに産み付けます。学校のプールには、草や枝がないため、去年の秋に表ページの写真③のような、卵を産むためのしかけを作りました。

ギンヤンマは、池に浮かんだ発泡スチロールなどにも卵を産んでしまうことから、今年は、モモやリンゴを包むのに使われるラクロンネットをプールに浮かべて、それに卵を産んでもらう計画です。

4コママンガで、シオ君が「なんだこれ！」と言っていたのは、このラクロンネットだったので。

なんだこれ！



プールに浮かべた
ラクロンネット→



ヤゴのえさを増やしてやる

プールの底のドロの中には、ユスリカやカゲロウの幼虫などの小さな生き物がいて、ヤゴはそれらを食べて育ちます。水草や落ち葉があると、それを餌に小さな虫が増えます。



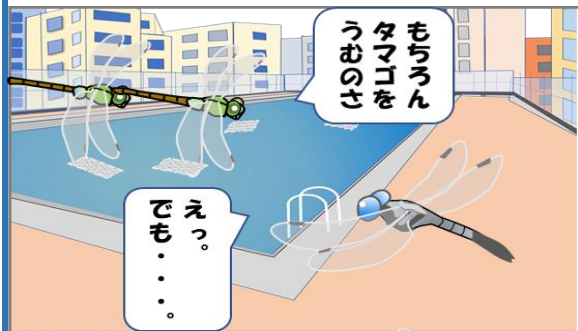
ぼくたちは生きてきたものしか食べないよ！



帰ってきたギンさん

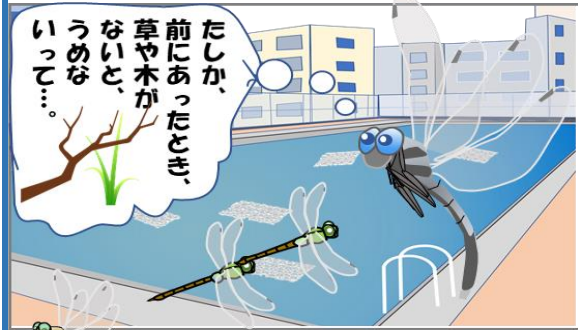


おっ。あれはギンさん！なるかな

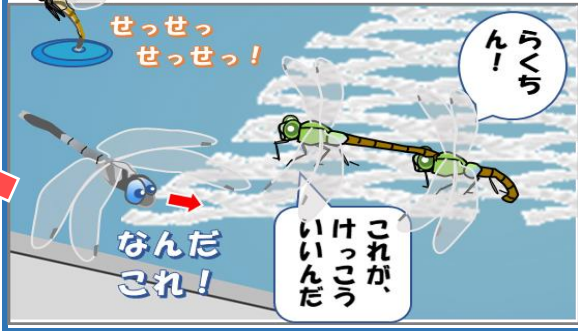


もちろんタマゴをうむのさ

でも…



たしか、前にあったとき、草や木がないと、うめな…



せっせっせっせっ！

ん！くち

なんだこれ！

これがいいんだ

成虫は何を食べるの

成虫もヤゴと同じく肉食性で、生きてきたものしか食べません。カやハエ、チョウなども飛びながら捕まえます。

大きなチョウを食べるシオカラトンボ→

